

第43回企画展

歴史とロマンの
下野市を描こう

第24回グリム絵画展入選作品

第24回グリム童話賞入賞作品展



第23回グリム絵画展 一般の部大賞作品「錦陽の森」安藤 賢二

2025年 2月9日(日) ~ 2月16日(日)

■時 間：午前10時～午後4時

(16日は午後3時まで)

■休館日：2月12日(水) ■入場料：無料

■会 場：グリムの森「グリムの館」



◆主 催 一般財団法人グリムの里いしばし

◆共 催 下野市教育委員会、一般社団法人下野市観光協会、下野市国際交流協会、日本グリム協会、白馬会、
下野上三川ロータリークラブ

◆後 援 下野市

◆自然豊かな公園や文化財が点在している下野市。この“下野市”の魅力を再発見し、多くの皆さまに知っていただくため、下野市の風景画及び下野市をイメージした作品を広く募集しています。今回の企画展では、応募作品の中から入賞、入選した作品を展示します。

『第24回グリム絵画展』概要

応募規定：下野市の風景絵画

大きさは4号から20号まで

日本画、洋画、水彩画、版画など材料・用具は自由

募集期間：2024年4月1日～2025年1月19日

(※作品搬入は2025年1月18日(土)・19日(日))

審査日：2025年1月21日(予定)

賞：一般の部 グリム大賞(1点)、グリム準大賞(1点)、渡辺安友賞(1点)、杉山吉伸賞(1点)、一般社団法人下野市観光協会賞(1点)、下野市国際交流協会賞(1点)、白馬会賞(1点)、下野上三川ロータリークラブ会長賞(1点)、グリム賞(5点)、特別賞(若干)

幼・小・中の部 グリム大賞(1点)、グリム準大賞(3点)、ルートヴィッヒ・エーミール・グリム賞(1点)、下野上三川ロータリークラブ会長賞(1点)、グリム賞(5点)、特別賞(若干)

審査員：杉山吉伸(栃木県文化功労者、公益社団法人日展特別会員・日展審査員を歴任、一般社団法人光風会名誉会員)、森 實(栃木県美術作家連盟会長、元下野教育美術展幼稚園・保育園の部審査委員長、元栃木県教育委員会美術担当指導主事、日本美術家協会会員)、渡辺正巳(一般社団法人光風会会員、公益社団法人日展会友)、日下田英彦(元栃木県中学校教育研究会美術部会長、元下野教育美術展小学校・中学校の部審査委員長)

※順不同 敬称略



◆グリム童話賞は、現代の人たちにもグリム兄弟が童話に託した精神を思い起こして、たくさんの人々に「このころの豊かさ」を持っていただきたいとの願いからスタートし、今年で24回目を迎えました。今回の企画展では全国各地から寄せられた多くの素晴らしい作品の中から選ばれた入賞作品を発表します。

『第24回グリム童話賞』概要

応募規定：日本語で書いた自作未発表の創作童話

作品の長さは400字詰原稿用紙10枚以内

テーマ：窓

募集期間：2024年4月1日～2024年11月3日

賞：一般の部 大賞(1編)、優秀賞(2編)、下野上三川ロータリークラブ会長賞(1編)、佳作(3編)

中学生以下の部 大賞(1編)、下野上三川ロータリークラブ会長賞(1編)、奨励賞(3編)

選考委員：こやま峰子(児童文学作家、詩人)、戸田和代(児童文学作家)、橋本 孝(ドイツ文学者)、伊澤勝彦(歌人)、瀧田順子(国文学者) ※順不同 敬称略



本企画展では、上記コンクールで入賞入選した作品を展示するため、審査前に展示作品数などの具体的なお知らせはできませんのでご了承ください。

なお、作品応募にあたっては、搬入方法などの応募規定がありますので必ずお問合せください。

◆合評会を開催します◆

日時/2025年2月9日(日)午後1時30分

講師/グリム絵画展審査員 渡辺正巳先生、日下田英彦先生

参加は自由です。当日作品展会場にお越しください。講評を希望される方は、当日受付に設置する参加者名簿に作品番号とお名前をご記入ください。

審査員から直接お話をきくことができます。

出品作品のアドバイスを希望される方は、ぜひご参加ください。

参加者の人数によっては、作品ごとの時間を短縮させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。



一般財団法人 グリムの里いしばし 〒329-0502 栃木県下野市下古山747番地 TEL 0285-52-1180
(休館日：毎週火曜日・毎月末日・12/28～1/4 ※火曜日・末日が休日・祝日の場合は開館し、翌日休館)

受付時間：午前9時～午後5時 <https://www.grimm-no.net/>